

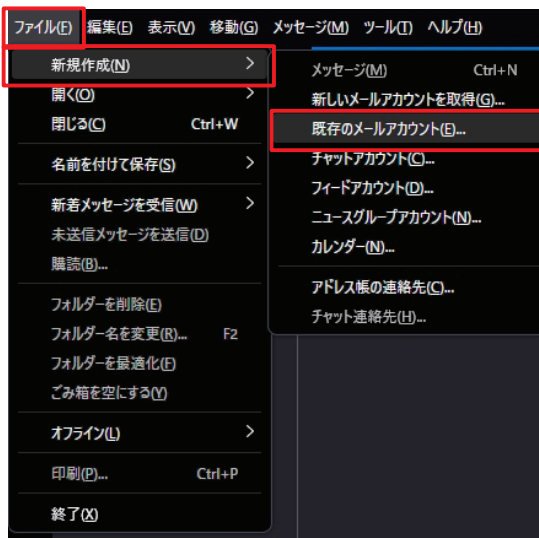
メールソフト設定マニュアル (Thunderbird)

【必要な情報】

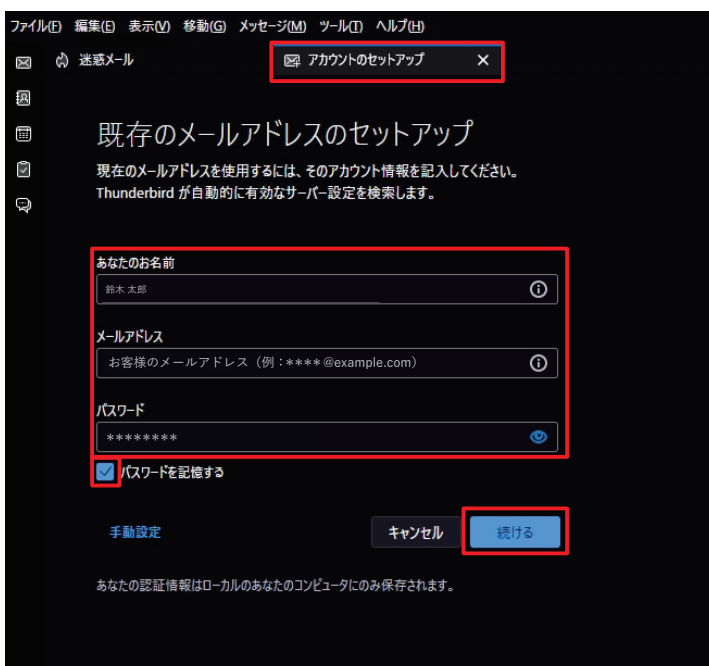
メールの設定を行なうために、以下の設定情報が必要になります。お手元にご用意ください。

- ・ メールアドレス
- ・ 受信メールサーバー／送信メールサーバー名
- ・ アカウント ID (メールアドレス)
- ・ パスワード

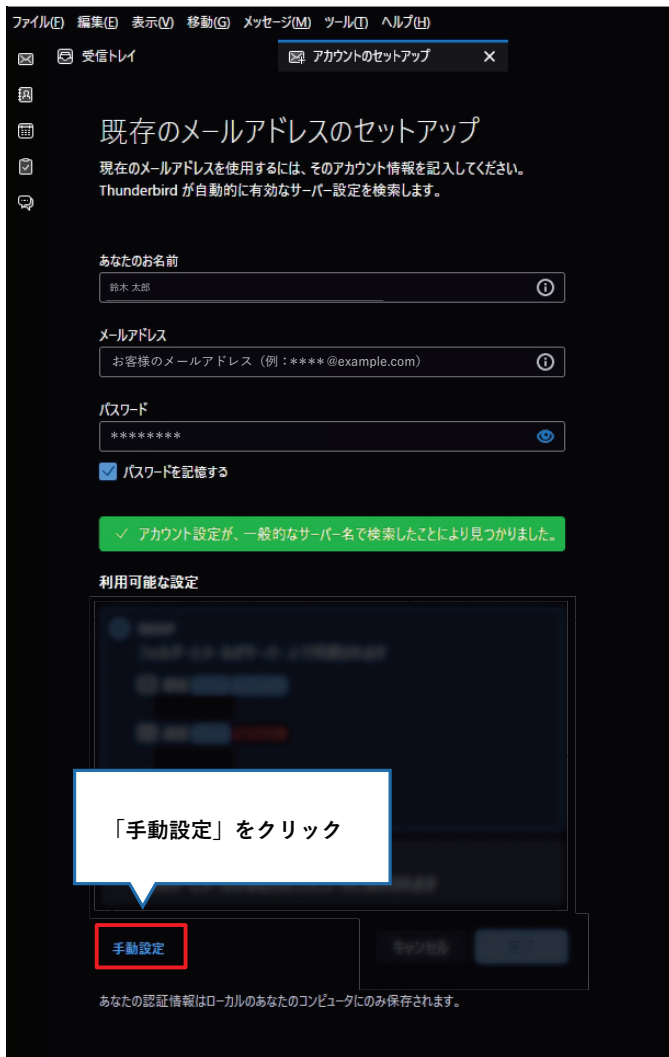
01 「Thunderbird」を起動し、「ファイル」→「新規作成」→「既存のメールアカウント」をクリックします。



02 「アカウントのセットアップ」の画面で以下のように設定して、「続ける」をクリックします。



自動的に受信サーバ／送信サーバ等が自動で設定されますが、左下の「**手動設定**」をクリックします。



【受信サーバ】

① プロトコル	POP3
② ホスト名 (受信サーバ名)	*****.rs1.acs-net.jp (受信・送信 共通)
③ ポート番号	995
④ 接続の保護	SSL/TLS
⑤ 認証方式	通常のパスワード認証
⑥ ユーザー名	お客様のメールアドレスを入力してください。 例: *****@example.com

【送信サーバ】

① ホスト名 (送信サーバ名)	*****.rs1.acs-net.jp (受信・送信 共通)
② ポート番号	587
③ 接続の保護	STARTTLS
④ 認証方式	通常のパスワード認証
⑤ ユーザー名	お客様のメールアドレスを入力してください。 例: *****@example.com

既存のメールアドレスのセットアップ

現在のメールアドレスを使用するには、そのアカウント情報を記入してください。
Thunderbird が自動的に有効なサーバ設定を検索します。

あなたのお名前
姓 名 太郎 ⓘ

メールアドレス
お客様のメールアドレス (例: *****@example.com) ⓘ

パスワード
***** ⓘ
 パスワードを記憶する

手動設定

受信サーバ

プロトコル: POP3

ホスト名: *****.rs1.acs-net.jp

ポート番号: 995

接続の保護: SSL/TLS

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名: お客様のメールアドレス (例: *****@example.com)

送信サーバ

ホスト名: *****.rs1.acs-net.jp

ポート番号: 587

接続の保護: STARTTLS

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名: お客様のメールアドレス (例: *****@example.com)

詳細設定

空欄のフィールドは Thunderbird が自動検出を試みます。

「完了」をクリック

※「完了」ボタンが押せない場合は、左の「再テスト」をクリックしてから再度「完了」ボタンを押してください。

メールの詳細設定を確認するために「ツール」 → 「アカウント設定」をクリックします。



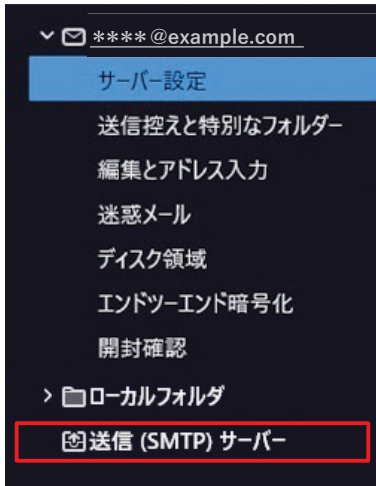
「サーバー設定」をクリックし、メールの受信に関する内容を確認して下さい。



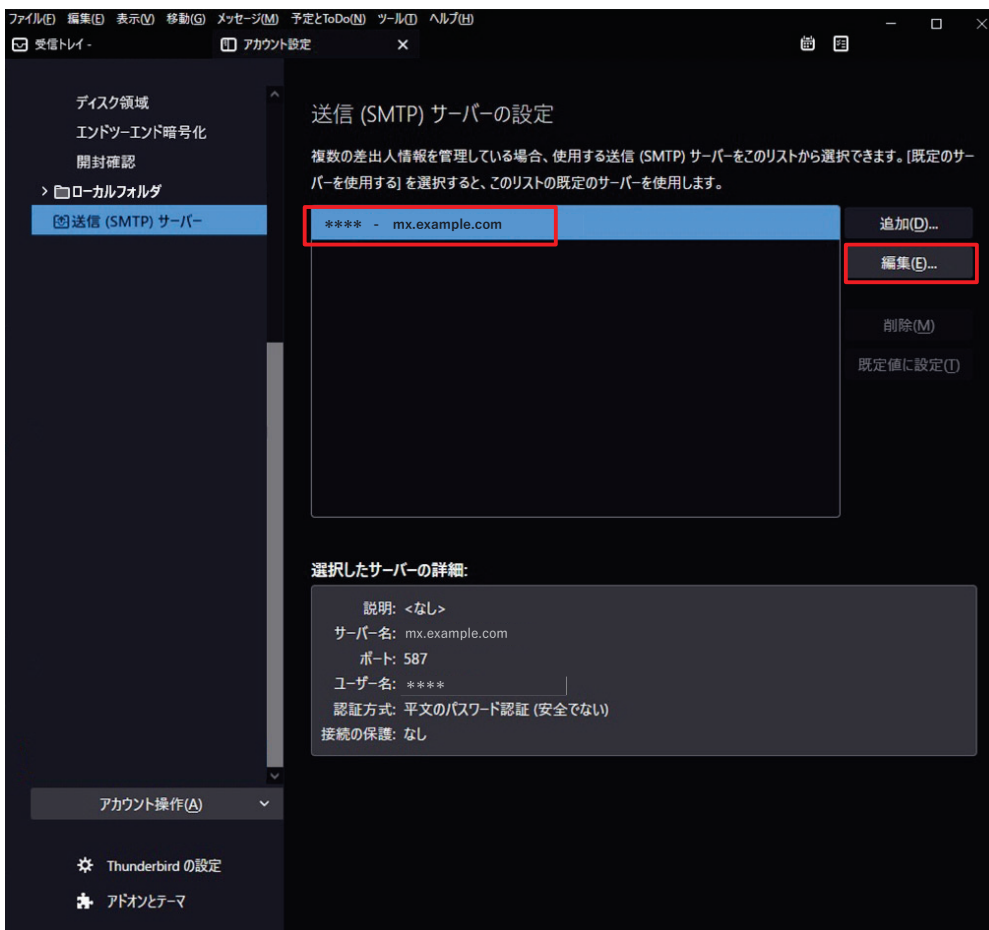
※ 「ダウンロード後もサーバにメッセージを残す」にチェックを入れる場合、「ダウンロードしてから XX 日以上経過したメッセージは削除する」にチェックを入れ、できるだけ短い期間に設定してください。

ただし容量の大きなファイルを頻繁に受信する可能性の高い場合などはダウンロード後もサーバにメッセージを残す設定をできる限り解除して頂くようお願い致します。

07 送信サーバーの設定をします。「送信 (SMTP) サーバー」をクリックしてください。



08 該当サーバーを選択し、「編集」をクリックします。



09 メールの送信に関する内容を確認して下さい。

送信 (SMTP) サーバー

設定

説明(D):

サーバー名(S): 1 *****.rs1.acs-net.jp

ポート番号(P): 587 既定値:587

セキュリティと認証

接続の保護(L): 2 STARTTLS

認証方式(I): 3 通常のパスワード認証

ユーザー名(M): 4 お客様のメールアドレス (例:****@example.com)

OK キャンセル

10 最後に「OK」をクリックし、全ての画面を閉じます。メールの送受信が問題なく行えるかご確認ください。